メム מ 13

Deu10：「主を恐れ」

Deu10：「主の道に歩み」

97 いかに私はあなたのおきてを
愛することでしょう。
私はひねもすこれを深く思います。
98 あなたの戒めは常に私と共にあるので、
私をわが敵にまさって賢くします。
99 私はあなたのあかしを深く思うので、
わがすべての師にまさって知恵があります。
100 私はあなたのさとしを守るので、
老いた者にまさって事をわきまえます。
101 私はみ言葉を守るために、
わが足をとどめて、すべての悪い道に行かせません。
102 あなたが私を教えられたので、
私はあなたのおきてを離れません。
103 あなたのみ言葉はいかにわがあごに
甘いことでしょう。
蜜にまさってわが口に甘いのです。
104 私はあなたのさとしによって知恵を得ました。
それゆえ、私は偽りのすべての道を憎みます。

▶主が求めておられることは何か
Deu 10：12 イスラエルよ、今、あなたの神、主があなたに求められる事はなんであるか。ただこれだけである。すなわちあなたの神、主を恐れ、そのすべての道に歩んで、彼を愛し、心をつくし、精神をつくしてあなたの神、主に仕え、
Deu 10：13 また、わたしがきょうあなたに命じる主の命令と定めとを守って、さいわいを得ることである。

▶愛する（命令を守る）・憎む（偶像礼拝）
Deu 5：8 あなたは自分のために刻んだ像を造ってはならない。：9 ・・それに仕えてはならない。・・わたしを憎むものには、父の罪を子に報いて三、四代に及ぼし、：10 わたしを愛し、わたしの戒めを守る者には恵みを施して千代に至るであろう。

▶愛：詩篇、・言、申命記、ヨハネ福音書、ヨハネ手紙
Jhn 14：15 もしあなたがたがわたしを愛するならば、わたしのいましめを守るべきである。
Jhn 15：10 もしわたしのいましめを守るならば、あなたがたはわたしの愛のうちにおるのである。それはわたしがわたしの父のいましめを守ったので、その愛のうちにおるのと同じである。
1Jn 5：3 神を愛するとは、すなわち、その戒めを守ることである。
Prv 4：6 知恵を捨てるな、それはあなたを守る。それを愛せよ。それはあなたを保つ。
Prv 8：17 わたし（知恵）は、わたしを愛する者を愛する、
Prv 1：1 ダビデの子、イスラエルの王ソロモンのしん言。
Prv 25：1 これらもまたソロモンのしん言であり、ユダの王ヒゼキヤに属する人々がこれを書き写した。

▶ダビデの子、ダビデの道を歩む
2Sm 8：15 こうしてダビデはイスラエルの全土を治め、そのすべての民に正義と公平を行った。
1Kg 3：14 もしあなたが、あなたの父ダビデの歩んだように、わたしの道に歩んで、わたしの定めと命令とを守るならば、わたしはあなたの日を長くするであろう」。

サメフ ס 15

Deu10：「主を愛し」

113 私は二心の者を憎みます。
しかしあなたのおきてを愛します。
114 あなたはわが隠れ場、わが盾です。
私はみ言葉によって望みをいだきます。
115 悪をなす者よ、私を離れ去れ、
私はわが神の戒めを守るのです。
116 あなたの約束にしたがって、
私をささえて、ながらえさせ、
わが望みについて恥じることのないようにしてください。
117 私をささえてください。
そうすれば、私は安らかで、
常にあなたの定めに心をそそぎます。
118 すべてあなたの定めから迷い出る者を
あなたは、かろしめられます。
まことに、彼らの欺きはむなしいのです。
119 あなたは地のすべての悪しき者を、
金かすのようにみなされます。
それゆえ、私はあなたのあかしを愛します。
120 わが肉はあなたを恐れるので震えます。
私はあなたのさばきを恐れます。

▶偽りを憎む
Prv 6：16 主の憎まれるものが六つある、否、その心に、忌みきらわれるものが七つある。：17 すなわち、高ぶる目、偽りを言う舌、・・・：19 偽りをのべる証人・・
Prv 8：13 主を恐れるとは悪を憎むことである。わたしは高ぶりと、おごりと、悪しき道と、偽りの言葉とを憎む。
Psa 12：2 人はみなその隣り人に偽りを語り、へつらいのくちびると、ふたごころとをもって語る。・・：6 主のことばは清き言葉である。地に設けた炉で練り、七たびきよめた銀のようである。

▶主は盾
2Sm 22：31 この神こそ、その道は非のうちどころなく、主の約束は真実である。彼はすべて彼に寄り頼む者の盾である。

アイン ע 16

Deu10：「主に仕え」

121 私は正しく義にかなったことを行いました。
私を捨てて、しえたげる者に
ゆだねないでください。
122 しもべのために保証人となって、
高ぶる者に私を、しえたげさせないでください。
123 わが目はあなたの救と、
あなたの正しい約束とを待ち望んで衰えます。
124 あなたのいつくしみにしたがって、しもべをあしらい、
あなたの定めを教えてください。
125 私はあなたのしもべです。
私に知恵を与えて、
あなたのあかしを知らせてください。
126 彼らはあなたのおきてを破りました。
今は主のはたらかれる時です。
127 それゆえ、私は金よりも、
純金よりもまさってあなたの戒めを愛します。
128 それゆえ、私は、あなたのもろもろの
さとしにしたがって、正しき道に歩み、
すべての偽りの道を憎みます。

▶エッサイの根から若枝
Isa 11：1 エッサイの株から一つの芽が出、その根から一つの若枝が生えて実を結び、：2 その上に主の霊がとどまる。これは知恵と悟りの霊、深慮と才能の霊、主を知る知識と主を恐れる霊である。：3 彼は主を恐れることを楽しみとし、その目の見るところによって、さばきをなさず、その耳の聞くところによって、定めをなさず、：4 正義をもって貧しい者をさばき、公平をもって国のうちの柔和な者のために定めをなし、その口のむちをもって国を撃ち、そのくちびるの息をもって悪しき者を殺す。
Isa 12：2 見よ、神はわが救である。わたしは信頼して恐れることはない。主なる神はわが力、わが歌であり、わが救となられたからである」。

▶あたしの愛する子
2Sm 12：24 ダビデは妻バテシバ・・は男の子を産んだ。ダビデはその名をソロモンと名づけた。主はこれを愛された。：25 そして預言者ナタンをつかわし、命じてその名をエデデア（愛する子）と呼ばせられた。
Mtt 17：5 ・・輝く雲が彼らをおおい、そして雲の中から声がした、「これはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である。これに聞け」。

ヌン נ 14

▶申命記の教え
Deu 4：6 あなたがたは、これを守って行わなければならない。これは、もろもろの民にあなたがたの知恵、また知識を示す事である。彼らは、このもろもろの定めを聞いて、『この大いなる国民は、まことに知恵あり、知識ある民である』と言うであろう。

▶出エジプトの道の光
（主がともにいるしるし）
Exd 13：21 主は彼らの前に行かれ、昼は雲の柱をもって彼らを導き、夜は火の柱をもって彼らを照し、昼も夜も彼らを進み行かせられた。：22 ・・民の前から離れなかった。

▶教えは光、ともしび、命の道
Prv 6：23 戒めはともしびである、教は光である、教訓の懲しめは命の道である。
Eph 5：8 あなたがたは、以前はやみであったが、今は主にあって光となっている。光の子らしく歩きなさい——

▶エジプトでの苦しみ
Gen 15：13 時に主はアブラムに言われた、・・その人々は彼らを四百年の間、悩ますでしょう。
Exd 1：11 そこでエジプトびとは彼らの上に監督をおき、重い労役をもって彼らを苦しめた。

105 あなたのみ言葉はわが足のともしび、
わが道の光です。
106 私はあなたの正しいおきてを守ることを誓い、
かつこれを実行しました。
107 私はいたく苦しみました。
主よ、み言葉に従って、私を生かしてください。
108 主よ、わがさんびの供え物をうけて、
あなたのおきてを教えてください。
109 私のいのちは常に危険にさらされています。
しかし、私はあなたのおきてを忘れません。
110 悪しき者は私のためにわなを設けました。
しかし、私はあなたのさとしから迷い出ません。
111 あなたのあかしはとこしえにわが嗣業です。
まことに、そのあかしはわが心の喜びです。
112 私はあなたの定めを終りまで、
とこしえに守ろうと心を傾けます。

▶子孫に教えよ（とこしえに）
Deu 4：9 ただあなたはみずから慎み、またあなた自身をよく守りなさい。そして目に見たことを忘れず、生きながらえている間、それらの事をあなたの心から離してはならない。またそれらのことを、あなたの子孫に知らせなければならない。
Deu 4：10 あなたがホレブにおいて、あなたの神、主の前に立った日に、主はわたしに言われた。『民をわたしのもとに集めよ。わたしは彼らにわたしの言葉を聞かせ、地上に生きながらえる間、彼らにわたしを恐れることを学ばせ、またその子供を教えることのできるようにさせよう』。

Deu 6：20 後の日となって、あなたの子があなたに問うて言うであろう、『われわれの神、主があなたがたに命じられたこのあかしと、定めと、おきてとは、なんのためですか』。
：21 ・・われわれをエジプトから導き出された。・・：24 そして主はこのすべての定めを行えと、われわれに命じられた。これはわれわれの神、主を恐れて、われわれが、つねにさいわいであり、また今日のように、主がわれわれを守って命を保たせるためである。
Deu 6：25 もしわれわれが、命じられたとおりに、このすべての命令をわれわれの神、主の前に守って行うならば、それはわれわれの義となるであろう』。

▶心を尽くして
Deu 6：5 あなたは心をつくし、精神をつくし、力をつくして、あなたの神、主を愛さなければならない。

▶アブラハムの約束のとおりに
Gen 18：18 アブラハムは必ず大きな強い国民となって、地のすべての民がみな、彼によって祝福を受けるのではないか。：19 わたしは彼が後の子らと家族とに命じて主の道を守らせ、正義と公道とを行わせるために彼を知ったのである。これは主がかつてアブラハムについて言った事を彼の上に臨ませるためである」。

ペー פ 17

129 あなたのあかしは驚くべきものです。
それゆえ、わが魂はこれを守ります。
130 み言葉が開けると光を放って、
無学な者に知恵を与えます。
131 私はあなたの戒めを慕うゆえに、
口を広くあけてあえぎ求めました。
132 み名を愛する者に常にされるように、
私をかえりみ、私をあわれんでください。
133 あなたの約束にしたがって、わが歩みを確かにし、
すべての不義に支配されないようにしてください。
134 私を人のしえたげからあがなってください。
そうすれば私は、あなたのさとしを守ります。
135 み顔をしもべの上に照し、
あなたの定めを教えてください。
136 人々があなたのおきてを守らないので、
わが目の涙は川のように流れます。

▶申命記の教え
Deu 4：6 あなたがたは、これを守って行わなければならない。これは、もろもろの民にあなたがたの知恵、また知識を示す事である。彼らは、このもろもろの定めを聞いて、『この大いなる国民は、まことに知恵あり、知識ある民である』と言うであろう。

▶モーセの顔の光
Exd 34：29 モーセはそのあかしの板二枚を手にして、シナイ山から下ったが、・・・：30 ・・モーセを見ると、彼の顔の皮が光を放っていた・・

▶主があがない出された民
Exd 15：11 主よ、神々のうち、だれがあなたに比べられようか、だれがあなたのように、聖にして栄えあるもの、ほむべくして恐るべきもの、くすしきわざを行うものであろうか。
Exd 15：13 あなたは、あがなわれた民を恵みをもって導き、力をもって、あなたの聖なるすまいに伴われた。

▶大祭司の祝祷：み顔を照らして
Num 6：25 願わくは主がみ顔をもってあなたを照し、あなたを恵まれるように。：26 願わくは主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わるように」』。

ツァディ צ 18

137 主よ、あなたは正しく、
あなたのさばきは正しいのです。
138 あなたの正義と、この上ない真実とをもって
あなたのあかしを命じられました。
139 私のあだが、あなたのみ言葉を忘れるので、
わが熱心は私を滅ぼすのです。
140 あなたの約束はまことに確かです。
あなたのしもべはこれを愛します。
141 私は取るにたらない者で、人に侮られるけれども、
なお、あなたのさとしを忘れません。
142 あなたの義はとこしえに正しく、
あなたのおきてはまことです。
143 悩みと苦しみが私に臨みました。
しかしあなたの戒めは私の喜びです。
144 あなたのあかしはとこしえに正しいのです。
私に知恵を与えて、生きながらえさせてください。

▶申命記の教え
Deu 4：8 また、いずれの大いなる国民に、きょう、わたしがあなたがたの前に立てるこのすべての律法のような正しい定めと、おきてとがあるであろうか。
Deu 4：9 ただあなたはみずから慎み、またあなた自身をよく守りなさい。そして目に見たことを忘れず、生きながらえている間、それらの事をあなたの心から離してはならない。

▶ピネハスのねたみによるとこしえの義
（主の側に立つ、主の道に立つ）
Num 25：11 「祭司アロンの子なるエレアザルの子ピネハスは・・：12 ・・『わたしは平和の契約を彼に授ける。：13 これは彼とその後の子孫に永遠の祭司職の契約となるであろう。彼はその神のために熱心であって、イスラエルの人々のために罪のあがないをしたからである』と」。
Psa 106：31 これによってピネハスはよろずゞやまで、とこしえに義とされた。

▶申命記の教え
Deu 4：3 あなたがたの目は、主がバアル・ペオルで行われたことを見た。ペオルのバアルに従った人々は、あなたの神、主がことごとく、あなたのうちから滅ぼしつくされたのである。